

画像のaltの設定の仕方（代替テキストの提供の仕方）カンタンフローチャート



1. 対象の画像は単純な装飾目的やイメージ画像でなくてもコンテンツ内容の理解には影響はないものですか？		画像の例	対応
いいえ： 次の項目へ 	はい：		空のaltを設定します。 alt=""
2. 対象の画像は複雑な図表やチャート画像ですか？		画像の例	対応
いいえ： 次の項目へ 	はい：		画像の簡単なタイトルをaltに設定し、画像の内容を説明するテキストを画像の前後に設置します。  ※推奨はできませんが、画像の内容を説明するテキストを設置することが難しい場合は画像の内容を説明したテキストをaltに設定します。
3. 対象の画像の近くに画像の内容と重複するテキストがありますか？		画像の例	対応
いいえ： 次の項目へ 	はい：		空のaltを設定します。 alt=""
4. 対象の画像は文字を含んでいますか？		画像の例	対応
いいえ： 次の項目へ 	はい：		
	4-1. 画像内の文字が意味を持たない場合 ・文字が装飾画像の一部 ・文字がイメージ画像の一部 ・画像内の製品などに書かれた文字 などその文字がなくてもコンテンツ内容の理解に影響を及ぼさない場合		空のaltを設定します。 alt=""
	4-2. 画像内の文字がアイコンなど特定の機能を持つ場合		画像の機能説明をaltに設定します。 alt="文字を拡大する"
4-3. 画像内の文字がその画像以外の場所にはない場合 ・文字画像 ・画像内の説明テキスト など		画像内の文字をそのままaltに設定します。 alt="たこはかわいい" alt="自動的に行動履歴や対応ログを取得が可能"	
5. 対象の画像はリンクまたはボタンの中で使用されていますか？ その画像がなければ、リンク先またはボタンの機能を理解するのは難しいですか？		画像の例	対応
いいえ： 次の項目へ 	はい：		リンク先の情報またはそのボタンの機能をaltに設定します。 alt="ホーム" alt="検索"  ※ただしリンク内の画像の前後にリンクテキストがある場合は空のaltを設定します 
6. 対象の画像は単純なグラフィックや写真ですか？		画像の例	対応
いいえ： 次の項目へ 	はい：		画像の意味が伝わるように簡単な説明をaltに設定します。 alt="株式会社大塚ビジネスサービス" alt="メールアドレス" alt="製品A"
<b>これまでの項目になかった場合</b>			
上記は一例になります。これまでの項目になかった場合は以下のポイントを参考にどのようなaltが設定されていれば理解しやすいか検討してみてください。			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>画像が表示されず代替テキストのみ表示された時にコンテンツ内容を理解できるかどうか</b></li> <li>・ 画像が意味があるかどうか</li> <li>・ 画像が図表やチャートなどのように複雑かどうか</li> <li>・ 画像と同内容のテキストが近くにあるかどうか</li> <li>・ 画像がリンクやボタンなどの機能を持つかどうか</li> </ul>			
実際にスクリーンリーダーなどで読み上げて確認してみるのも参考になるかと思います。			